

公表		事業所における自己評価総括表			
○事業所名	社会福祉法人 至泉会すこやか園児童発達支援事業				
○保護者評価実施期間	R7年 12月 1日		～	R7年 12月 19日	
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	73名	(回答者数)	55名	
○従業者評価実施期間	R7年 11月 25日		～	R7年 12月 5日	
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	8名	(回答者数)	8名	
○事業者向け自己評価表作成日	R8年 3月 26日				

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・お子さんが通園を楽しみにしてくれている。	・一人ひとりの興味やペースに合わせて丁寧に支援していること。 ・成功経験が積めるように一人ひとりの状態に合わせて課題を設定している。	・現在の取り組みを継続していく。 ・お子さんに必要な支援を保護者と共有しながら、進めていく。
2	・保護者のニーズや子どもの様子に合わせた支援内容となっている。	・面談の機会を適宜設け、お子さんの状態を共有したり、保護者の思いを確認している。 ・療育中でのお子さんの様子を日々の振り返りを通して職員間で共有し、本人の目標や課題を設定している。	・現在の取り組みを継続していく。
3	・定期的に面談を行い、保護者の思いに寄り添いながら、育児に関する助言等の支援を行っている。	・保護者の思いやお家の状況を聞きながら、その中でできることを一緒に探し、助言等を行っている。	・現在の取り組みを継続していく。 ・面談の時期や頻度に対して、臨機応変に対応していく。
	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・保護者同士の交流する機会が少ない。	・園の特性(週1回の利用児が多い)や就労されている方、バス利用の方も多いため、なかなか顔を合わせる機会が設けにくい。	・現在も実施しているが、保護者向け講演会や懇談会等の機会を有効に使えるように開催時期等を検討していく。 ・帰りのお迎えの前にお部屋を開放し、保護者と顔を合わせられる機会を全グループで作る。

2	<ul style="list-style-type: none"><li>・園からの発信（ホームページや SNS 等）が周知され おらず、また閲覧する機会が持ちにくい。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・お知らせ等は、書面にてお渡ししているため、閲覧する 機会に繋がりにくい。</li><li>・SNS のアカウントについて、お知らせはしたもの一回限 りであったため、周知に至らなかった可能性がある。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・現状に比して、発信する機会を作ってい く。（月の予定に掲載情報等を記載するな ど）</li></ul>
---	---	---	--